

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名				印
施工場所				

機 器 名 称 : 機械スクリーン

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。また、油の種類を表示したか。
- 防潮高より上に設置しているか。
- 除じん用チェーンテークアップ代に見合うスライド幅はあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグ(赤色)またはキャップ(赤色)はついているか。
- 減速機の給油量は適量か。また、油の種類は表示したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーン緊張度調整後、テークアップ代に余裕はあるか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- レーキとスクリーンの干渉はないか。
- レーキがエプロン部に接触していないか。
- レーキ・ワイパは、逆転時にも支障とならないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置をしたか)

3. 塗装

- 水上部・水中部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 給油配管のフラッシングを行ったか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- カバー内スラブは、しきり付着防止用に傾斜板またはモルタル仕上げを行ったか。
- 運転時に、カバー等から異音、振動が発生していないか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 水路内検査を受検したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 連続式自動除じん機

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 防潮高より上に設置しているか。
- 除じん用チェーンテークアップ代に見合うスライド幅はあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。また、油の種類は表示したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーン緊張度調整後、テークアップ代に余裕はあるか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- レーキとスクリーンの干渉はないか。
- レーキがエプロン部に接触していないか。
- レーキ・ワイパは、逆転時にも支障とならないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置をしたか)

3. 塗装

- 水上部・水中部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 給油配管のフラッシングを行ったか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- カバー内スラブは、しさを付着防止用に傾斜板またはモルタル仕上げを行ったか。
- 運転時に、カバー等から異音、振動が発生していないか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 水路内検査を受検したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名				印
施工場所				

機 器 名 称 : 間欠式自動除じん機(回転アーム式)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 防潮高より上に設置しているか。
- 除じん用チェーンテークアップ代に見合うスライド幅はあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。また、油の種類は表示したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーン緊張度調整後、テークアップ代に余裕はあるか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- レーキとスクリーンの干渉はないか。
- レーキがエプロン部に接触していないか。
- ワイパは、逆転時にも支障とならないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の処置をしたか)

3. 塗装

- 水上部・水中部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 給油配管のフラッシングを行ったか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- カバー内スラブは、しきり着防止用に傾斜板またはモルタル仕上げを行ったか。
- 運転時に、カバー等から異音、振動が発生していないか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 水路内検査を受検したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 裏かき式連続自動除じん機

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 防潮高より上に設置しているか。
- 除じん用チェーンテークアップ代に見合うスライド幅はあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。また、油の種類は表示したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーン緊張度調整後、テークアップ代に余裕はあるか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- レーキとスクリーンの干渉はないか。
- レーキがエプロン部に接触していないか。
- レーキ・ワイパは、逆転時にも支障とならないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置をしたか)

3. 塗装

- 水上部・水中部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 給油配管のフラッシングを行ったか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- カバー内スラブは、しさ付着防止用に傾斜板またはモルタル仕上げを行ったか。
- 運転時に、カバー等から異音、振動が発生していないか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 水路内検査を受検したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名				印
施工場所				

機 器 名 称 : ベルト走行式自動スクリーン

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 減速機油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- テークアップに緩み止め措置はされているか。
- グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)

3. 塗装

- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 点検歩廊に蹴り止め、水抜き穴は設けられているか。傾斜部に滑り止め措置はされているか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名				印
施工場所				

機 器 名 称 : 脱水機構付円筒スクリーンユニット

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 油圧タンクの油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 油圧タンクの給油量は適量か。
- 油圧配管の酸洗及びフラッシングは完了したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 制御盤のケーブル引込み部のシールは十分か。
- 制御盤内に図面(配線図、シーケンス等)は入っているか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 脱水機構付裏かきスクリーンユニット

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 油圧タンクの油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。また、油の種類を表示したか。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーン及びかき揚げ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- グリースニップルは作業しやすい所に配置したか。
- 点検扉を全開にし、周辺物への干渉はないか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 制御盤のケーブル引込み部のシールは十分か。
- 制御盤内に図面(配線図、シーケンス等)は入っているか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 6 章 沈砂池設備工事
第2節 除じん設備

点検実施日	平成	年	月	日
点検者名				印
施工場所				

機 器 名 称 : 脱水機構付ドラム状スクリーンユニット

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブルの接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 油圧タンクの油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプには行き先表示をしたか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)

3. 塗装

- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。